

SmartPad Folio Premium

【一体型テンキー&タッチパッド】iPad用キーボード付きケース

取扱説明書



このたびは、弊社の本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に、本取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。本取扱説明書は、商品とともに大切に保管してください。また、本製品のご使用にあたりご不明な点や不具合等がございましたら、 お気軽に弊社までお問い合わせください。

Win with EWIN

07 オートスリープ機能について

キーボードを約20分間操作しない場合、自動的にスリープ状態に移行し、すべてのLEDランプが消灯します。スリープ状態中に任意のキーを押すと、約3秒以内にキーボードが復帰します。本機能は、バッテリー消費を抑えるためのオートスリープ機能による正常な動作であり、故障ではありません。

08 Bluetoothペアリング方法

1.保護ケースを開くと電源がオンになり、「Delete」キー上のLEDランプが赤色で数秒間点灯した後、約30秒間の再接続モードに入ります。再接続モード中は、LEDラン

プが青色でゆっくり点滅します。Fn＋①()を押して接続先を選択した後、Fn＋C (Bluetooth接続ボタン)を押すと、「Delete」キー上のLEDランプが青色で速く点滅し、キーボードがペアリングモードに入ります。



4. Bluetooth管理画面のデバイス一覧に表示される本製品「Ewin BK908」を選択します。「Bluetooth ペアリング」のポップアップが表示されたら、「ペア」をタップしてください。

目次

1.製品仕様	01
2.パッケージ内容	01
3.各部の名称と動作	02
4.iPadをスタンドに設置する方法	02
5.充電について	03
6.LEDランプの表示について	03
7.オートスリープ機能について	04
8. Bluetoothペアリング方法	04
9. Bluetooth接続に関する問題	05
10. マルチメディアキー／ショートカットキー	08
11. 入力方法の切り替え	09
12. 英数入力の設定について	09
13. キーボードのキー使用に関して	09
14. 一般的なキーキャップの取り付け方法	11
15. トラックパッドジェスチャ (iOS 15.4 以降)	12
16. タッチパッドモード／テンキーモードの切り替え	14
17. タッチパッドに関して	15
18. 安全上のご注意 (必ずお守りください)	16
19. 電波に関する注意事項	17
20. 保証について	18

5.しばらくすると、「Ewin BK908」の表示が「接続済み」になり、キーボードが使用可能になります。



2台目の端末に接続する方法
Fn＋C (Bluetooth接続ボタン)を押す前に、Fn＋②()を押して接続先を選択してください。その後、前項と同じ手順で2台目の端末とBluetoothペアリングを行います。ペアリング完了後は、Fn＋①()／Fn＋②()を押すことで、接続するデバイスを切り替えることができます。

09 Bluetooth接続に関する問題

【一】お使いのデバイスが本製品を検出できない場合:

- 1)ペアリングモードの確認:**Fn＋①またはFn＋②を押して接続先を選択した後、Fn＋C (Bluetooth 接続ボタン)を押してください。「Delete」キー上のLEDランプが青色で速く点滅し、ペアリングモードに入ります。
※充電中は赤色LEDが点灯した状態で青色LEDが点滅しますが、赤色光が優先して表示されるため、赤色の点滅のように見える場合があります。
- 2)バッテリー残量の確認:** 本製品または接続するデバイスのバッテリー残量が不足している可能性があります。十分に充電したうえで、再度お試しください。
- 3)デバイス側Bluetoothの再起動:**お使いのデバイスのBluetooth機能を一度オフにし、再度オンしてからペアリングを行ってください。改善しない場合は、デバイス本体を再起動してください。
- 4)キーボードの再起動:**本製品の電源を入れ直し、再度ペアリングをお試しください。
- 5)距離の確認:** デバイスと本製品の距離が離れすぎていると、Bluetooth信号が弱くなります。1m以内での操作を推奨します。
- 6)周辺環境の確認:** 本製品の周囲に金属製品、磁気を発するもの、または他の無線機器 (Wi-Fiルーター、電子レンジ、コードレス電話など) があると、Bluetooth接続が妨害される場合があります。これらの機器の電源やBluetoothをオフにするか、距離を離してください。
- 7)OSバージョンの確認:** お使いのデバイスのOSが最新版でない場合、正常に接続できないことがあります。OSを最新版にアップデートしたうえで、再度接続をお試しください。

01 製品仕様

品番	EW-BK908
Bluetoothバージョン	Bluetooth 5.3
通信距離	最大10m (障害物なし)
電波方式	GFSK
動作電流	10mA以下
待機電流	0.6mA以下
睡眠電流	51 μ A以下
充電電流	400mA
充電時間	約1～2時間
待機時間	約200日間
内蔵電池	リチウムイオン電池
リチウム電池寿命	約3年
押下力	80 ± 10g
キー耐久回数	約500万回
動作温度	－10℃～55℃

02 パッケージ内容

- 【一体型テンキー&タッチパッド】iPad用キーボード付きケース × 1
- USB-A to Type-C 充電ケーブル × 1
- 日本語取扱説明書 × 1

01	02

8)同一名称のキーボードを複数使用する場合、同じデバイスで複数の同一モデルのキーボードを使用しており、接続ボタンを押してもBluetooth名が表示されない場合は、以下の手順をお試しください。

- ①デバイスのBluetooth設定画面で、同じ名称の既存接続履歴を削除 (ペアリング解除)します。
- ②デバイスのBluetooth機能を一度オフにし、再度オンにします。
- ③接続したいキーボードでFn＋C (Bluetooth 接続ボタン)を押し、改めてペアリングを行ってください。

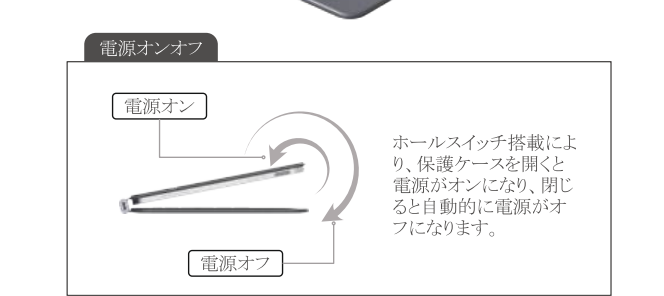
【二】お使いのデバイスが本製品を検出できるが、ペアリングできない場合:

- 1)キーボードの再起動:**本製品の電源を入れ直し、再度ペアリングをお試しください。
- 2)ペアリング情報の削除:**過去に本製品と接続したことがある場合、Bluetoothをオフ／オンしても接続できないことがあります。その場合は、デバイスのBluetooth設定画面で本製品の登録情報 (「Ewin BK908」など)を削除 (ペアリング解除)し、改めてBluetooth接続を行ってください。
- 3)接続先の切り替え (マルチペアリング時):**本製品はマルチペアリングに対応しているため、他のデバイスに接続されている場合があります。その状態では、Bluetooth管理画面で本製品を選択しても「接続できませんでした」と表示され、接続できないことがあります。Fn＋①またはFn＋②を押して接続先を切り替えてから、再度お試しください。
- 4)バッテリー残量の確認:**本製品または接続するデバイスのバッテリー残量が不足している可能性があります。十分に充電したうえで、再度お試しください。
- 5)デバイスの負荷確認:**デバイスのメモリ不足やCPUの高負荷により、Bluetooth接続が正常に行えない場合があります。不要なアプリを終了またはアンインストールするか、デバイス本体を再起動してください。
- 6)周辺環境の確認:** 本製品の周囲に金属製品、磁気を発するもの、または他の無線機器 (Wi-Fiルーター、電子レンジ、コードレス電話など) があると、Bluetooth接続が妨害される場合があります。これらの機器の電源やBluetoothをオフにするか、距離を離してください。

7)複数台使用時の名称重複:同一デバイスで同型のキーボードを複数使用している場合、Bluetooth名称が重複し、正常に接続できないことがあります。Bluetooth設定画面で不要な登録情報を削除したうえで、接続したいキーボードと改めてペアリングしてください。

【三】 ペアリング中にPINコードが表示されないが、入力を求められる場合:ペアリング実行中に画面上へPINコードが表示されず、PINコードの入力を求められる場合があります。その場合は、すでに接続されている入力機器 (有線キーボード、ノート PC 内蔵キーボード、タッチパネルなど)を使用し、任意の数字 (例:1111、1234)を入力し、画面の指示 (「接続」「ペア」など)をタップしてください。その後、接続したいBluetoothキーボードで同じ数字を入力し、Enter キーを押してください。

03 各部の名称と動作



04 iPad をスタンドに置く方法

- ① iPadのカメラレンズをケース背面のレンズ穴に合わせ、iPadをスタンド部分に吸着させます。
- ② 見やすい位置になるよう、スタンドの角度を調整します。

01	02

【四】 ペアリング成功後もキーボードが操作できない場合:

デバイス側のBluetooth設定画面で、本製品の登録情報を削除 (ペアリング解除)してください。その後、Bluetooth機能をオフ／オンし、本製品の電源を入れ直してから、再度ペアリングを行ってください。

【五】 Bluetooth 接続が頻繁に切断される場合:

- 1)バッテリー残量の確認:**本製品またはデバイスのバッテリー残量不足が原因の可能性があります。十分に充電したうえで、再度お試しください。
- 2)周辺環境の確認:**本製品の周囲に金属製品、磁気を発するもの、または他の無線機器 (Wi-Fiルーター、電子レンジ、コードレス電話など) があると、Bluetooth接続が不安定になることがあります。それらの電源やBluetoothをオフにするか、距離を離してください。
- 3)デバイスの負荷確認:**デバイスのメモリ不足やCPUの高負荷により、Bluetooth接続が不安定になる場合があります。不要なアプリを終了またはアンインストールするか、デバイス本体を再起動してください。
- 4)省電力モードの確認:**デバイスが省電力モードになっている場合、Bluetooth接続が不安定になることがあります。省電力モードをオフにしてください。
- 5)スリープ状態からの復帰:**本製品は、約20分間操作がない場合、省電力のためスリープ状態になります。任意のキーを押すと復帰し、自動的に再接続されます。
- 6)OSバージョンの確認:**デバイスのOSが最新版でない場合、正常に動作しないことがあります。OSを最新版にアップデートしたうえで、再度接続をお試しください。

【六】 キーボードの故障確認方法:

- 1)デバイス側の確認:**お使いのデバイスが、他のBluetooth機器 (マウスやキーボードなど)と正常に接続・使用できるか確認してください。
- 2)他のデバイスでの動作確認:**本製品を別のデバイス (スマートフォン、タブレット、別の PC など)とペアリングし、正常に動作するか確認してください。
- 3)判定の目安:**
 - お使いのデバイスは他の機器では使用できるが、本製品のみ使用できない場合 → 本製品の故障の可能性が高い
 - 本製品が、どのデバイスでも接続・使用できない場合 → 本製品の故障の可能性が高い
 - 本製品は他のデバイスでは使用できるが、特定のデバイスでのみ使用できない場合 → そのデバイス側に問題がある可能性が高い
本製品の故障が疑われる場合は、お手数ですがメーカー (弊社) までご連絡ください。迅速に対応させていただきます。

05 充電について

- 1.付属のUSB-A／USB Type-C充電ケーブルを使用して、キーボードを充電してください。
- 2.バッテリー残量が少なくなると、「Delete」キー 上のLEDランプが赤色で点滅します。その場合は、速やかにキーボードを充電してください。フル充電までの目安時間は約1～2時間です。充電中はLEDランプが赤色に点灯し、充電が完了すると消灯します。

●**ご注意**
・本製品の推奨充電条件はDC 5V／1Aです。
・充電時は、使用する充電器の電圧および電流をご確認ください。
・5Vを超える電圧の充電器、または1Aを超える急速充電器は使用しないでください。
・バッテリー損傷の原因となる可能性があります。
・バッテリー寿命を延ばすため、充電完了後は速やかに充電ケーブルを取り外してください。
・長期間使用しない場合は、ケースを閉じてキーボードの電源をオフにしてください。

06 LEDランプの表示について

「Delete」キー上のLEDランプ

- ①電源オン:保護ケースを開いて電源がオンになると、LEDランプが赤色で数秒間点灯した後、約30秒間の再接続モードに入ります。再接続モード中は、LEDランプが青色でゆっくり点滅します。Bluetoothの再接続に失敗した場合、キーボードは自動的にスリープモードに入ります。
- ②Bluetoothペアリング:Fn＋①／②を押して接続先を選択した後、Fn＋C (Bluetooth 接続ボタン)を押すと、LED ランプが青色で速く点滅し、ペアリングモードに入ります。※充電中は赤色LEDが点灯した状態で青色LEDが点滅しますが、赤色光が優先して表示されるため、赤色の点滅のように見える場合があります。ペアリングが完了すると、LEDランプが青色で数秒間点灯した後、消灯します。
- ③Bluetooth 再接続:Bluetoothが切断された場合、またはスリープ状態からキー入力で復帰した場合、LEDランプが青色でゆっくり点滅し、再接続モードに移行します。再接続に失敗した場合は、自動的にスリープモードに入ります。
- ④低電力状態:バッテリー残量が少なくなると、LEDランプが赤色で点滅します。その場合は、速やかにキーボードを充電してください。充電中はLEDランプが赤色に点灯し、充電が完了すると消灯します。

「Caps Lock」キー上のLEDランプ

・Caps Lockキーを押すと、白色のLEDランプが点灯し、アルファベットなどが大文字入力になります。

10 マルチメディアキー／ショートカットキー

キー	機能	キー	機能
	明るさ(－)		明るさ(＋)
	検索		アプリスイッチャーを開く
	スクリーンショット		最初に戻る
	再生/一時停止		次に進む
	ミュート		音量(－)
	音量(＋)		画面ロック
キー	機能(Fnキーと併用)	キー	機能(Fnキーと併用)
	入力方法切替		音声入力機能呼び出す/オフにする
	バックライトの色を7種類選択できる		タッチパッドをロックする/タッチパッドのロックを解除する
	バックライトのオンオフ&バックライトの3段階明るさ調整		デンキーモード&タッチパッドモードの切替
	home		end
	pgup		pgdn

- ※**ご注意:**
1.ミュートキーについて:「ミュート」キーを1回押すとミュートになり、もう一度押すと元の音量状態に戻ります。なお、調査の結果、iPad／iPhoneのOS側の不具合により、ミュート機能が正常に動作しない場合があります。あらかじめご了承ください。
2.ショートカットキーについて:
 - ・Cmd＋A:すべてを選択
 - ・Cmd＋C:コピー
 - ・Cmd＋V:貼り付け
 - ・Cmd＋X:切り取り**3.音声入力 (Fn＋キー)を使用する場合:**Fn＋音声入力キーを使用する前に、以下の手順で設定を行ってください。「設定」→「一般」→「キーボード」→「音声入力」→オン※音声入力の言語は、「音声入力」項目内で設定できます。
4.iPadOSのバージョンについて:iPadOS18.2／18.2.1では、Fn＋地球マーク (入力方法切り替え)キーが使用できない場合があります。その場合は、iPadOSを最新バージョンへアップデートしてください。

11 入力方法の切り替え

■**入力方法切り替えキー**

1)**Fn＋地球マーク**(⌘)**キー**

2)**Control＋Space**キー

通常、上記いずれかのキーを押すと、入力方法の切り替え画面に日本語(かな)／English(US)／日本語(ローマ字)などが表示されます。

※表示される入力方法の内容や数は、iPadOSのソフトウェアキーボード設定によって異なります。

■**各キーの機能**

3)**英数キー**:英数入力に切り替えます。

4)**かなキー**:日本語入力に切り替えます。

5)**Caps Lock**キー:

iPadOSのバージョンによっては、Caps Lockキーが 入力方法切り替え機能に割り当てられている場合があります。Caps Lockキーを大文字固定(Caps Lock)機能として使用したい場合は、以下の手順で設定を変更してください。

「設定」→「一般」→「キーボード」→「ハードウェアキーボード」→「Caps Lockを使用して言語を切替」を オフ

※Caps Lockによる大文字固定が有効な状態では、Fn＋地球マーク(⌘)キーによる入力方法切り替えが正常に行えない場合があります。あらかじめご了承ください。

12 英数入力の設定について

入力方法の切り替え画面に「English(US)」が表示されない場合、英数入力を行うことができません。その場合は、以下の手順で 英語キーボードを追加してください。

「設定」→「一般」→「キーボード」→「キーボード」→「新しいキーボードを追加」→「英語」→「English(US)」を選択

設定完了後、入力方法の切り替え画面に「English(US)」が表示され、英数入力が可能になります。

13 キーボードのキー使用に関して

(1)**対応デバイスについて**

本キーボードは、iPad (iPadOS 15.4 以降)／iPhone (iOS 15.4 以降) 専用です。iPod、Windows OS搭載PC、Android OS搭載スマートフォン・タブレット、Mac OS搭載PCには対応していません。

そのため、Mac／Windows向けキーボードのショートカット機能は使用できません。あらかじめご了承ください。

09					

	副ボタンでクリック(右クリック操作) 2本指でクリック感を感じるまで押し、アイコンやメール、カメラボタンなどのクイックアクションメニューを表示します。外部キーボード使用時は、Controlキーを押しながらクリックすることもできます。
	ホーム画面に移動する 3本指で上にスワイプします。
	Appスイッチャーを開く 3本指で上にスワイプして止め、指を離します。または、4本指でピンチして止め、指を離します。
	開いているAppを切り替える 3本指で左右にスワイプします。

16 タッチパッドモード／テンキーモードの切り替え

本製品のタッチパッドエリアは、**通常のタッチパッドとしての操作に加え、テンキーとしても使用可能**です。表計算ソフトや計算作業を、より快適に行うことができます。

■ **モードの切り替え方法**

Fn＋左Shiftキーを押すたびに、「タッチパッドモード」と「テンキーモード」が切り替わります。

■ **テンキーモード**

(1)タッチパッドエリアが**テンキーパッドとして動作**します。各エリアをタップすることで、数字や演算記号を入力できます。

(2)本モード中は、**タッチパッドとしてのカーソル移動機能は一時的に無効**になります。

※キーボード本体の文字入力機能は、通常どおり使用できます。

■ **タッチパッドモードに戻す**

再度**Fn＋左Shift**キーを押すと、通常のタッチパッドモード(カーソル移動機能)に戻ります。

(2)**入力方法を切り替えても正しく入力されない場合**

「英数」または「かな」キーで入力方法を切り替えても正しく入力できない場合は、ハードウェアキーボードのレイアウト設定をご確認ください。
「設定」→「一般」→「キーボード」→「ハードウェアキーボード」以下のとおり設定してください。

●日本語ローマ字:U.S.

●英語:U.S.

●日本語かな:かな入力

※例:「日本語かな」のレイアウトが「U.S.」に設定されている場合、かな入力はできず、ローマ字入力になります。

(3)**一部のキーで異なる文字が入力される場合**
過去に英語配列キーボードを接続したことがある場合、本製品が英語配列キーボードとして認識され、入力がずれることがあります。Bluetoothデバイス一覧からすべての接続履歴を削除し、ご使用端末を再起動した後、本キーボードを再度ペアリングしてください。これにより、日本語配列として正しく認識されます。

(4)**文字変換中に変換候補画面が表示されない場合**
「ライブ変換」がオンになっていると、入力中に自動変換され、変換候補画面が表示されません。「設定」→「一般」→「キーボード」→「ハードウェアキーボード」→「ライブ変換」をオフにすると、変換候補画面が表示され、候補を選択できます。

(5)**キー反応が悪い／遅延する／連打される場合**
以下をご確認ください。

①**電波干渉の確認**

他の無線機器の影響により、Bluetooth接続が不安定になる場合があります。周囲の無線機器の電源やBluetoothをオフにするか、距離を離してください。

②**バッテリー残量の確認**

本製品または端末のバッテリー残量が不足していると、動作が不安定になります。十分に充電してください。

③**デバイスの再起動**

端末がフリーズしている、またはBluetooth信号を正常に受信できない場合があります。端末を再起動し、再度Bluetooth接続を行ってください。

④**キーの汚れ確認**

キーの隙間にほこり等があると、誤動作の原因になります。キーボードを逆さにして軽く振るか、冷風設定のドライヤーなどでほこりを除去してください。

17 タッチパッドに関して

1)**ご使用前の確認**

本製品および接続するデバイスの**バッテリー残量が十分にあること**をご確認ください。バッテリー残量が不足していると、動作が不安定になる場合があります。

2)**対応デバイスについて**

iPhoneではタッチパッド機能は使用できません。あらかじめご了承ください。

3)**マウスポインターが表示されない／タッチパッドが反応しない場合**
以下をご確認ください。

①**OSバージョンの確認**

iOS15.4以前のバージョンでは、タッチパッド機能に対応していません。ご使用のiPadのOSバージョンをご確認ください。

②**AssistiveTouchの設定確認**

タッチパッド機能がオフになっている可能性があります。以下の手順で設定をオンにしてください。「設定」→「アクセシビリティ」→「タッチ」→「AssistiveTouch」→ オン

③**タッチパッド機能の有効化**

キーボード操作により、タッチパッド機能が無効になっている可能性があります。**Fn＋Space**キーを押して、タッチパッドの無効状態を解除してください。

④**iPadの再起動**

上記で改善しない場合は、iPadを再起動してください。

4)**2本指スワイプ操作時の注意事項**

①2本の指を平行にそろえた状態で、上下または左右にスワイプしてください。斜め方向へのスワイプは、誤動作の原因となります。

②スクロール操作時は、マウスポインターを画面上部(時間・日付表示部)、Wi-Fi／バッテリー表示部、Webアドレス欄、メニューフローティングボール、画面下部のDockなど、スクロールできない領域に置かないでください。

③誤ってメニューフローティングボールを開いた場合、マウスポインターを移動させることで正常に操作が復帰します。

④デバイスのシステムフリーズ等により、スクロールできない場合は、

・指で画面を直接スクロールする

・1 本指で画面をタップして画面をアクティブにすることで改善する場合があります。それでも改善しない場合は、AssistiveTouchのオフ／オン切り替え、Bluetoothの再接続、またはデバイスの再起動を行ってください。

5)**タッチ操作がうまく反応しない場合**

手の震えや押下力が弱いなどで操作しづらい場合は、以下の設定を調整することで改善することがあります。

「設定」→「アクセシビリティ」→「タッチ」→「タッチ調整」※この設定はデバイス画面のタッチ設定ですが、本製品のタッチパッド操作にも影響します。詳細はAppleサポートをご確認ください。

⑤**再接続**

改善しない場合は、キーボードの電源をオフ／オンし、Bluetooth接続をやり直してください。

(6)**Space／↑／Tab キーなどが正常に反応しない場合**
以下の設定をご確認ください。「設定」→「アクセシビリティ」→「キーボード」→「フルキーボードアクセス」→ オフ

(7)**右側の一部キーが印字どおり入力できない場合**

(例:7、8、9、U、I、O、J、K、L、M など)

以下の設定をオフにしてください。「設定」→「アクセシビリティ」→「タッチ」→「AssistiveTouch」→「マウスキー」→

- ・「マウスキー」:オフ
- ・「主キーボードを使用」:オフ

(8)**大文字／小文字を切り替えられない場合**

OSの設定により、Caps Lockキーが入力方法切替に割り当てられている可能性があります。「設定」→「一般」→「キーボード」→「ハードウェアキーボード」→「Caps Lockを使用して言語を切替」をオフ

(9)**アンダースコア「_」の入力方法**
英数入力モードで、Enterキー下部の「ろ」キーを押すと、アンダースコア「_」が入力されます。「設定」→「一般」→「キーボード」→「ハードウェアキーボード」→「Caps Lockを使用して言語を切替」をオフ

(10)**触れていないキーの文字が入力される場合**
キーボードの初期化不良、またはキー間に異物が入っている可能性があります。キーボードの電源をオフ／オンし、再度ペアリングしてください。あわせて、キーの隙間に異物がないか確認し、清掃してください。

14 一般的なキーキャップの取り付け方法

キーキャップが外れた場合は、パンタグラフおよびキーキャップに破損がないことを確認したうえで、キーキャップをパンタグラフの真上に合わせて置き、キーキャップの四隅を順に軽く押して取り付けてください。パンタグラフも外れている場合は、先にパンタグラフをキー本体の所定位置に取り付けた後、上記と同じ手順でキーキャップを取り付けてください。

6)**タッチパッドを一時的に使用しない場合**
メール作成など長文入力時に、手首がタッチパッドに触れて誤操作が発生する場合は、**Fn＋Space**キーを押して、タッチパッド機能を一時的に無効にしてください。

7)**タッチパッドが誤作動する場合**

タッチパッドは高感度に設計されているため、小さな汚れや水滴でも反応することがあります。乾いた柔らかい布で、タッチパッド表面を清掃してください。マウスポインターの移動速度を調整したい場合は、以下の手順で設定してください。「設定」→「一般」→「トラックパッドとマウス」→「軌跡の速さ」

18 安全上のご注意（必ずお守りください）

本項目は、本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な内容です。ご使用前に必ずお読みください。

⚠ 危険

- 本製品を直射日光の当たる場所、炎天下の車内、ストーブなどの暖房器具の近く、またはホットカーベットの上で使用したり、放置したりしないでください。感電、火災、破損、故障の原因となります。
- 本製品を分解、改造、修理しないでください。感電、火災、やけどの原因となります。
- 本製品を火の中に入れたり、電子レンジ等で加熱したりしないでください。破裂や発火の原因となります。
- 本製品を火中に投入しないでください。破裂により、火災やけがの原因となります。

⚠ 警告

- 航空機内など、使用が制限されている環境では使用しないでください。航空機の計器類等に誤作動を引き起こすおそれがあります。
- 医療機器やヘルスケア機器の近くで使用する場合は、事前に医師へご相談ください。
- 人命や重大な影響を及ぼすおそれのある機器の近くでは使用しないでください。まれに外部からの同一周波数帯の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤作動、動作低下、または動作停止が発生することがあります。
- 本製品は幼児の手の届かない場所に保管してください。キートップ等を誤って飲み込むと、窒息などの危険があります。
- 液体の入った物を本製品の上や近くに置かないでください。また、製品内部に液体が侵入しないようご注意ください。故障や感電の原因となります。
- 水分や湿気の多い場所では使用しないでください。また、濡れた手で本製品に触れないでください。感電の原因となります。

15 トラックパッドジェスチャ (iOS 15.4 以降)

(1)**ご使用前の確認**

タッチパッドをご使用になる前に、**接続するデバイスのOSバージョンおよびタッチパッド機能が有効になっていること**をご確認ください。

■**OSバージョンについて**

お使いの端末が**iOS15.4以降**でない場合、タッチパッド機能は使用できません。以下の手順でOSバージョンをご確認のうえ、必要に応じてアップデートしてください。

「設定」→「一般」→「ソフトウェアアップデート」

■**タッチパッド機能を有効にする方法**

以下の手順でAssistiveTouchをオンにしてください。「設定」→「アクセシビリティ」→「タッチ」→「AssistiveTouch」→ オン

②**軽いタップで操作するための設定**

タッチパッドを強く押す必要はありません。軽いタップで操作するために、以下の設定を行ってください。「設定」→「一般」→「トラックパッド」→「タップでクリック」／「2本指で副ボタンのクリック」→ オン

(3)**対応デバイスについて**
本製品は高精度タッチパッドを採用しているため、iPhoneでは使用できません。あらかじめご了承ください。

(4)**タッチパッドの誤操作防止機能**

■ **キー入力時**

キーが押されている間は、カーソル移動を一時的にロックします(ロック時間:約0.3秒)。

※キーを長押ししている場合は、本制限は適用されません。

■ **手のひら検知時**

パームリジェクション機能により、手のひらが触れている間はカーソル移動を無効化します。

	クリックする クリック感を感じるまで、1本指で押します。
	クリックして押さえたままにする 1本指で押したままにします。
	ドラッグする 項目をクリックして押さえたまま、トラックパッド上で指をスライドさせて移動します。
	iPad のスリープを解除する トラックパッドをクリックします。または、外部キーボードを使用している場合は、いずれかのキーを押します。

- ⚠ **注意**
- 本製品の上に重い物を置かないでください。
- 強い衝撃や振動を与えないでください。
- 鋭利な物から本製品を遠ざけてください。
- 清掃の際は、柔らかい 乾いた布でやさしく拭いてください。
- シンナー、ベンジン、アルコール等の溶剤や洗剤は、製品を損傷するおそれがありますので使用しないでください。
- 本製品を廃棄する際は、お住まいの地方自治体の定める方法に従って処分してください。

19 電波に関する注意事項

- 本製品の使用周波数帯は2.4GHz帯です。
- 本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用構内無線局(免許を要する無線局)、特定小電力無線局(免許を要しない無線局)、およびアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。
- 本製品をご使用になる前に、近くで移動体識別用構内無線局、特定小電力無線局、またはアマチュア無線局が運用されていないことをご確認ください。
- 万一、本製品から他の無線局に対して電波干渉が発生した場合は、速やかに使用を中止し、電波干渉を回避してください。
- 本製品の使用周波数帯は、無線LAN機器(IEEE 802.11b／g／n)と同一周波数帯を使用しています。そのため、無線LAN機器の近くで使用すると、電波干渉により正常に使用できない場合があります。干渉を避けるため、他の無線LAN機器から10m以上離れてご使用ください。

	Dock を開く 1本指でポインタを画面下部までスワイプします。
	ホーム画面に移動する 1本指でポインタを画面下部までスワイプし、Dockが表示されたら、再度画面下部までスワイプします。または、画面下部のバーをクリックします(Face ID搭載iPad)。
	Slide Overを表示する／非表示にする 1本指でポインタを画面右端までスワイプします。再度右にスワイプすると非表示になります。
	コントロールセンターを開く ポインタを右上のステータスアイコンに移動し、クリックします。または、右上のステータスアイコンを選択して、1本指で上にスワイプします。
	通知センターを開く ポインタを左上のステータスアイコンに移動してクリックします。または、画面上部中央付近までポインタを移動します。
	上下にスクロールする 2本指で上下にスワイプします。
	左右にスクロールする 2本指で左右にスワイプします。
	ズームする(Safariのみ対応) 2本指を置いた状態で、ピンチオープンすると拡大、ピンチクローズすると縮小します。
	「今日」の表示を開く ホーム画面またはロック画面で、2本指で右にスワイプします。
	ホーム画面から検索を開く 2本指で下にスワイプします。

20 **保証について**

●**保証期間**

本製品の保証期間は、ご購入日より12か月間とします。ただし、下記「保証対象外」に該当する場合は、この限りではありません。

●**保証対象**

保証期間内において、取扱説明書に従った正常な使用状態で本製品に故障が発生した場合は、無償にて修理または交換対応を行います。なお、取扱説明書および消耗品は保証対象外となります。

●**保証対象外**

保証期間内であっても、以下の場合は保証の対象外となります。

- 購入証明書および故障した本製品をご提示いただけない場合
- ※購入証明書とは、購入日・購入店・型番が確認できるもの(レシート、納品書など)を指します。
- 本製品のパッケージや取扱説明書に記載された使用方法・注意事項に反する、または逸脱した条件・環境での使用による不具合
- お客様ご自身による分解、修理、改造等に起因する不具合
- お客様の不注意、誤使用、誤操作による不具合
- 本来の用途以外での使用による不具合
- 地震、洪水、火災、公害等の自然災害や環境要因、ならびに突発的または恒常的な高電圧・高電流の供給、その他当社製品以外の外部要因による不具合

●**修理について**

- 保証期間中の修理につきましては、本保証規定に基づき対応いたします。
- 製品の状態により修理が困難な場合は、交換対応とさせていただきます場合があります。なお、交換対応の場合、旧製品は返却いたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- 修理品を郵送またはご持参いただく際の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 修理後または交換品の発送にかかる送料は、弊社が負担いたします。
- 修理期間中の代替品の貸し出しは行っておりません。

●**免責事項**

- 本製品の故障または使用により、本製品または接続機器内に保存されたデータの毀損・消失等が生じた場合でも、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず事前にバックアップを行ってください。
- 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的、精神的損害、および逸失利益について、弊社は一切責任を負いかねます。